

## DHA・EPA協議会との共催講演会 開催リスト

講師の所属等は講演時のものです

| 開催日        | 講演会テーマおよび講師・演題  |
|------------|---|
| 2018/10/24 | 『DHA・EPAとその代謝産物の機能研究の進展』<br>「メンタルヘルスにおけるDHA・EPAの役割」<br>富山大学 医学部 公衆衛生学講座 准教授 浜崎 景<br>「腸内細菌の脂質代謝と不飽和脂肪酸代謝産物に関する生理機能について」<br>京都大学大学院農学研究科 応用生命科学専攻 応用微生物学講座 准教授 岸野 重信<br>「 $\omega$ 3脂肪酸による炎症・アレルギーの制御～最近のトピックス」<br>お茶の水女子大学 基幹研究院自然科学系 教授 小林 哲幸                                     |
| 2017/10/25 | 『栄養素としてのDHA・EPAの機能と分子構造からの考察』<br>「糖尿病妊婦における妊娠中の食事の重要性－n-3系不飽和脂肪酸の役割－」<br>高崎健康福祉大学 健康福祉学部 健康栄養学科 講師 河原田 律子<br>「医学情報の読み方(ほか)」<br>富山大学名誉教授・富山城南温泉第二病院 浜崎 智仁<br>「DHA(C22:6n-3)の構造的意味と役割」<br>岐阜大学 工学部 岐阜大学フェロー・名誉教授 吉田 敏   |
| 2016/10/26 | 『オメガ3と医療の最前線』<br>「胎生期低栄養環境と生活習慣病－脂質代謝をエピジェネティクスからみる－」<br>早稲田大学理工学術院 理工学研究所 研究院教授 福岡 秀興<br>「 $\omega$ -3系脂肪酸:外科領域での期待と現況」<br>東京大学医学部附属病院 手術部 准教授 深柄 和彦<br>「心血管疾患におけるDHA・EPAの臨床的有用性」<br>順天堂大学大学院 医学研究科 循環器内科学 前任准教授 島田 和典   |
| 2015/10/23 | 『生理活性物質としてのDHA・EPAの機能と動態』<br>「体内時計と脂質栄養学」<br>早稲田大学 先進理工学部 電気・情報生命工学科 薬理学研究室 教授 柴田 重信<br>「生理活性物質としてのEPAの生体内動態」<br>高崎健康福祉大学大学院 薬学研究科薬学専攻 臨床薬物動態学分野 教授 荻原 琢男<br>「日本人の食事摂取基準(2015年版):脂質・脂肪酸を中心にして」<br>東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻 疫学保健学講座 社会予防疫学分野 教授 佐々木 敏                                |
| 2014/10/23 | 『DHA・EPAの新機能を求めて』<br>「エピジェネティクスと栄養:基礎的側面から食品によるエピジェネティックな調節までの概説」<br>国立大学法人東京農工大学大学院 農学研究院 応用生命化学部門 教授 三浦 豊<br>「リン脂質からオメガ3脂肪酸を動員するホスホリパーゼA <sub>2</sub> 」<br>公益財団法人東京都医学総合研究所 生体分子先端研究分野 脂質代謝プロジェクト 参事研究員 プロジェクトリーダー 村上 誠<br>「眼科領域におけるオメガ3系脂肪酸の機能性」<br>日本水産株式会社 生活機能科学研究所 所長 辻 智子 |
| 2013/10/24 | 『食育を考える－いかにDHA、EPAを摂取するか?』<br>「肥満・生活習慣病と遺伝子－DHA・EPA摂取との関連」<br>東京家政大学 栄養生理学研究室 准教授 田地 陽一<br>「新規機能性素材オキアミオイルの生理活性」<br>日本水産株式会社 生活機能科学研究所 所長 辻 智子<br>「DHA・EPAをとり入れたバランスの良い食生活」<br>女子栄養大学 栄養学部 教授 川端 輝江   |
| 2012/10/24 | 『DHA・EPAと脳、神経精神に関して』<br>「魚油でトラウマからこころを守るか」<br>国立精神・神経医療研究センター トランスレーショナル・メディカルセンター 情報管理・解析部 部長 松岡 豊<br>「精神疾患および情動における $\omega$ 3系多価不飽和脂肪酸の役割」<br>富山大学 医学部 公衆衛生学講座 助教 浜崎 景<br>「不安行動とn-3系脂肪酸ならびにISSFAL(国際脂肪酸・脂質研究学会)2012の最新情報」<br>麻布大学 生命・環境科学部 食品生命科学科 教授 守口 徹                     |
| 2011/10/26 | 『人の一生における脳・神経機能とオメガ-3』<br>「食品成分と脳神経機能～動物実験からヒトボランティア試験まで～」<br>静岡県立大学 食品栄養科学部 栄養化学研究室 教授 横越 英彦<br>「オメガ3系脂肪酸による心的外傷後ストレス障害予防の試み」<br>国立病院機構災害医療センター 精神科科長 西 大輔<br>「乳幼児期の脳・神経機能の発達とオメガ-3脂肪酸の関わり」<br>順天堂大学 医学部 小児科・思春期科学教室 教授 清水 俊明  |

## DHA・EPA協議会との共催講演会 開催リスト

講師の所属等は講演時のものです

| 開催日        | 講演会テーマおよび講師・演題   |
|------------|--|
| 2010/10/21 | 『DHA・EPAを上手に利用し、健康増進を図ろう』<br>「EPA、DHAの脂質代謝およびエイコサノイド産生への影響」<br>東北大学大学院 農学研究科 生物産業創成科学専攻 食品機能健康科学講座<br>生体分子機能学分野 教授 池田 郁男<br>「DHA・EPAを美味しく摂ろう」<br>国際学院埼玉短期大学 客員教授 鈴木 たね子<br>「世界でDHA・EPAはどのように注目されているのか」<br>国際栄養食品協会 専務理事 末木 一夫  |
| 2009/10/27 | 『DHA・EPAによる疾病予防』<br>「DHAによる脳・神経機能維持と医療応用」<br>島根大学 医学部 医学科 環境生理学 准教授 橋本 道男<br>「ω-3高度不飽和脂肪酸の抗炎症作用」<br>東京大学大学院 薬学系研究科 衛生化学教室 准教授 有田 誠<br>「日本人の遺伝子とEPA・DHA」<br>女子栄養大学 副学長 香川 靖雄  |
| 2008/10/29 | 『食生活とメタボリックシンドローム』<br>「メタボリックシンドローム・シンドローム」<br>昭和女子大学 学長 坂東 眞理子<br>「メタボリックシンドロームとn-3系脂肪酸」<br>千葉県立東金病院 院長 平井 愛山<br>「魚摂取と循環器病予防」<br>大阪大学大学院 医学系研究科 予防環境医学専攻 社会環境医学講座 公衆衛生学教室<br>教授 磯 博康<br>「小児期メタボリックシンドロームの調査研究」<br>東京都立広尾病院 小児科 部長 原 光彦  |
| 2007/11/09 | 『DHA・EPAをめぐる将来展望』<br>「脳を活性化する食生活」<br>自治医科大学附属さいたま医療センター 神経内科 教授 植木 彰<br>「機能性素材の多様な機能とその有効利用」<br>人間総合科学大学 人間科学部 健康栄養学科 学科長 小林 修平<br>「老化の仕組みとアンチ・エイジング」<br>東京都老人研究所 名誉所員・文京学院大学 客員教授 安藤 進<br>「DHA、EPAをめぐる成果と将来展望」<br>女子栄養大学 食品生産科学研究室 教授 鈴木 平光   |
| 2006/10/18 | 『食育のすすめ』<br>「基本的な食育の考え方、食生活の在り方」<br>女子栄養大学 栄養指導研究室 教授 岡崎 光子<br>「中高年者の生活習慣病予防のための食生活-生活習慣病の実情と解決の課題を探る」<br>帝京大学 医学部 教授 寺本 民生<br>「子供の食習慣を決定づけるお母さんの食育の重要性」<br>-若年女性・サラリーマンの食生活の現状と問題点を基に-<br>日本女子大学 家政学部 食物学科 教授 丸山 千寿子<br>「魚油の摂取がスポーツ選手の競技力に及ぼす効果」<br>-視機能、特に動体視力への影響を中心に-<br>順天堂大学 スポーツ健康科学部 スポーツ科学科 教授 吉儀 宏 |
| 2005/10/19 | 『少子化・高齢化におけるこれからの健康管理の在り方』<br>「小児・学童の健康維持のための食生活-生活習慣病を予防するために」<br>日本大学 医学部 小児科学教室 助教授 岡田 知雄<br>「女性の健康意識と食生活-次世代の健康な日本を担う」<br>女子栄養大学 基礎栄養学研究室 助教授 川端 照江<br>「日本人の食べる知恵」<br>食文化史研究家・西武文理大学 客員教授 永山 久夫<br>「これからの日本人の食生活は如何にあるべきか-2005年食事摂取基準策定について」<br>(独)国立健康・栄養研究所 健康増進-人間栄養学研究系長 江崎 治                        |

## DHA・EPA協議会との共催講演会 開催リスト

講師の所属等は講演時のものです

| 開催日        | 講演会テーマおよび講師・演題  |
|------------|---|
| 2004/10/21 | 『健康と脂質の働き-栄養・休養・運動』<br>「酸化ストレスをくいとめるn-3脂肪酸摂取」<br>東京薬科大学 薬学部 第一衛生化学教室 教授 菊川 清見<br>「生活習慣病予防と食事、特に油脂の重要性について」<br>お茶の水女子大学 理学部 生物学科 助教授 小林 哲幸<br>「食生活と運動、休養、そしてこころの健康」<br>ソニー株式会社 健康開発センター センター長 石川 俊次<br>「軽レジスタンス運動の健康作用」<br>早稲田大学 スポーツ科学部 教授 鈴木 正成  |
| 2003/10/21 | 『脂質と疾病予防』<br>「脂質と癌の予防-あなたの食生活で大丈夫ですか?-」<br>関西医科大学附属香里病院 外科部長 高田 秀穂<br>「インスリンの作用機序と高脂肪食による影響」<br>東京大学医学部附属病院 糖尿病・代謝内科 助手 浅野 知一郎<br>「関節リウマチと高度不飽和脂肪酸-細胞学的アプローチ-」<br>東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 分子細胞機能学 教授 森田 育男<br>「魚油による痴呆予防」<br>自治医科大学附属大宮医療センター 神経内科 教授 植木 彰   |
| 2002/11/27 | 『脂質と健康』<br>「血液の流れで測る人の健康」<br>(独)食品総合研究所 企画調整部 マイクロチャネルアレイ工学<br>チーム長 菊池 佑二<br>「栄養の摂り方でわかる脳の機能」<br>静岡県立大学 食品栄養科学部 教授 横越 英彦<br>「魚の脂質による免疫・炎症の制御」<br>千葉大学大学院 医学研究院 細胞治療学 (第二内科) 講師 龍野 一郎<br>「保健機能食品と消費者ニーズ」<br>フレスコ・ジャパン 代表 清水 俊雄   |
| 2001/11/27 | 『脂質と栄養機能』<br>「生活習慣病とn-3系高度不飽和脂肪酸」<br>女子栄養大学 副学長 香川 靖雄<br>「脂質と肥満・糖尿病」<br>京都大学大学院 農学研究科 助教授 河田 照雄<br>「脂質と栄養機能食品-栄養機能食品への展開-」<br>大阪外国語大学 保健管理センター 助教授 梶本 修身<br>「食品の機能と消費者ニーズ-調査データからの考察-」<br>株式会社電通パブリックリレーションズ K-21プロジェクト推進部 部長 木村 哲朗   |
| 2000/11/16 | 『脂質の機能と健康食品の動向』<br>「DHAを含む構造脂質の栄養と生理機能」<br>東北大学大学院 農学研究科 応用生命科学専攻 生体分子機能学研究室<br>教授 藤本 健四郎<br>「第6次改定の栄養所要量と脂肪酸の摂取量-脂肪酸摂取量の決まるまで-」<br>茨城キリスト教大学 生活科学部 教授 五十嵐 脩<br>「n-3及びn-6脂肪酸の必須性と推奨摂取量-国際脂肪酸・脂質学会の最新情報から-」<br>女子栄養大学 基礎栄養学研究室 教授 長谷川 恭子<br>「高齢化社会と健康食品産業-栄養補助食品の新たな展開-」<br>株式会社ジャフマック 代表取締役社長 多田 和生 |
| 2000/01/31 | 『脂質の機能』<br>「肥満小児における脂肪酸分析とその意義」<br>日本大学医学部小児科 講師 岡田 知雄<br>「DHAリン脂質の構造と機能」<br>日本油脂株式会社 食品カンパニー営業本部 開発主幹 日比野 英彦<br>「脳機能と食物成分-シナプス機能とカルニチン-」<br>東京都老人総合研究所 副所長 安藤 進  |